

ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託 公募型企画プロポーザル募集要領

1 事業の目的

この事業は、食物栄養学科を持つ県内4大学（桜の聖母短期大学、福島学院大学、郡山女子大学及び会津大学短期大学部。以下「各大学」という。）が全国農業協同組合連合会福島県本部（以下「全農」という。）及び福島県漁業協同組合連合会（以下「漁連」という。）と共同開発するヘルシーメニュー及び令和4年度に福島県食育応援企業団（以下「企業団」という。）と各大学が共同開発したヘルシーメニューのPRを通じて、県民の健康づくりの実践促進及びチャレンジふくしま県民運動（以下「県民運動」という。）の認知度向上を図るものである。

2 業務概要

(1) 対象事業

ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託

(2) 業務内容

別紙「ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）のとおり。

(3) 委託業務期間

契約締結日より令和6年3月31日まで

(4) 委託費の上限

8,300,000円（消費税及び地方消費税の額を含む）

3 プロポーザルに係る事項

(1) プロポーザル参加の条件

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げている条件を全て満たしている者とする。

ア 本公告に示した業務に技術上類似する業務を実施した実績があり、かつ、確実に履行できるものであること。

イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

ウ 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てをしている団体若しくは申立がなされている団体又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による民事再生法手続開始の申立をしている団体若しくは申立がなされている団体にあつては、当該手続開始の決定を受けた直後に入札に参加することに支障がないと認められる団体であること。

エ 委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有すること。

オ 募集要領を公示した日から契約締結日までの期間において、福島県及び国の機関における入札参加資格制限措置要綱等の規程に基づく入札参加制限中のものでないこと（国の機関に係るものは贈賄、独占禁止法違反行為、公契約関係競売等妨害等に起因する場合に限る）。

カ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）

第2条第2号の規定によるもの)、または暴力団の構成員、暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者が経営、運営に関係していないこと。

キ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団もしくは暴力団員の統制下にある団体ではないこと。

(2) 募集要領等の入手方法

募集要領及び企画提案書様式等については、チャレンジふくしま県民運動推進協議会事務局（福島県文化スポーツ局文化振興課（以下、「文化振興課」という。））ホームページからダウンロードして入手してください。なお、窓口又は郵送等での配布は行いません。

文化振興課HP: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11055a/kenminundou10.html>

4 質問等の受付

質問については、以下により受け付けます。

(1) 受付期限

令和5年5月25日（木）午後5時まで（必着）

(2) 提出方法

質問書（第1号様式）により、文化振興課宛に電子メール又はFAXにより提出してください。

件名は「【質問】ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託」とし、電子メール、FAXとも電話にて送信した旨をお知らせください。なお、電話による質問の受付は行いません。

(3) 回答方法

質問に対する回答は、競争上の地位その他正当な利害を害するおそれのあるものを除き、令和5年5月29日（月）までの間に、文化振興課ホームページに公表します。なお、個別の回答は行いません。

5 参加表明書の提出

本プロポーザルに参加する意思のある者は、「ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託」公募型企画プロポーザル参加表明書（第2号様式）を下記期限までに提出してください。なお、この提出がない者の企画提案は受け付けません。

(1) 提出期限

令和5年5月31日（水）午後5時まで（必着）

(2) 提出先

「14 問合せ先及び各種書類の提出先」のとおり

(3) 提出方法

参加表明書（第2号様式）を電子メール又はFAXにより提出してください。件名は「【参加表明書】ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託」とし、送信後、電話にて送信した旨をお知らせください。

6 業務委託予定者の選定

(1) 選定方式

公募型企画プロポーザル

(2) 審査方法

企画提案プレゼンテーションによるものとし、事前に提出を求める企画提案書に基づくプレゼンテーションを実施し、審査会でのヒアリングにより総合的に評価し、業務委託予定者を決定します。

(3) 審査基準及び配点

審査項目	評価の視点	配点
業務理解等 (10点)	・本事業の目的や業務内容を理解し、意欲的な提案となっているか。	10点
業務遂行 能力等 (20点)	・業務を遂行するための体制が十分に整っているか。	5点
	・委託業務完了まで業務を円滑に遂行できる計画となっているか。	10点
	・過去の類似業務の実績を踏まえた業務遂行能力が認められるか。	5点
企画提案 内容 (70点)	・ターゲット設定が明確であり、設定したターゲット層に対して効果的な発信方法を提案しているか。	15点
	・県民の健康づくり実践につながる内容を提案しているか。	20点
	・参加団体との連携が十分に図られ、参加団体のPRにもなる内容となっているか。	20点
	・提案内容の効果の設定と検証方法の提案をしているか。	10点
	・事業費の積算は適切か。	5点
審査点	合計	100点

7 企画提案書等の提出

本プロポーザルに参加する意思のある者は、「5 参加表明書の提出」による手続きを行った上で、企画提案書を提出してください。

(1) 提出書類

ア ヘルシーメニューを通じた健康づくりPR業務委託公募型企画プロポーザル参加表明書

(第2号様式)

※事前に提出された参加表明書の原本を提出してください。

イ 企画提案書及び工程表 (任意様式)

ウ その他企画提案を説明するのに必要な書類

エ 見積書 (原本1部、企画書にコピーを添付)

オ 会社概要 (第3号様式)

カ 業務実施体制書 (第4号様式)

- キ 担当者経歴書（第5号様式）
 - ク 定款又は寄附行為の写し（法人格を有しない場合は、団体規約の写し等運営規約に相当するもの。）
 - ケ 過去2年分の収支報告書
 - コ 暴力団等反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書（第6号様式）
- (2) 提出期限
令和5年6月5日（月）午後5時まで（必着）
- (3) 提出先
「14 問合せ先及び各種書類の提出先」のとおり
- (4) 提出方法
郵送又は持参により提出してください。
また、電子媒体一式を「14 問合せ先及び各種書類の提出先」記載のメールアドレスに送付してください。
- (5) 提出部数
(1) のア～キ…5部（正本1部、副本4部）、(1) のク～コ…1部（正本1部）

8 企画提案書の内容

企画提案書は、別紙仕様書に基づき作成してください。

9 企画提案書等の提出に際しての留意事項

- (1) 失格又は無効
以下のいずれかの事項に該当する場合は、失格又は無効となる場合があります。
- ア 提出期限を過ぎて応募申込書が提出された場合
 - イ 提出書類に虚偽の内容の記載がされていた場合
 - ウ 提出書類に不備があった場合
 - エ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合
 - オ 参加表明書の提出期限から当該業務の契約締結日までの期間内に、提案者（役員）が刑法に定める容疑により逮捕又は起訴された場合
 - カ 本募集要領に違反すると認められる場合
 - キ その他、担当者があらかじめ指示した事項に違反した場合
- (2) 複数提案の禁止
プロポーザル参加者は、複数の提案書の提出を行うことはできません。
- (3) 辞退
提出書類を提出した後に辞退する際には、辞退届（任意様式）を提出してください。
- (4) 費用負担
プロポーザルに要する経費等は、参加者の負担とします。
- (5) その他
- ア 参加者は、参加表明書の提出をもって本募集要領の記載内容を承諾したものとみなします。
 - イ 提案の実現可能性を検討するため、必要に応じて提案者に対し、任意で追加資料の提出を求めることがあります。
 - ウ 提出された企画提案書等は、返却しません。

- エ 提出された企画提案書等は、福島県情報公開条例（平成12年条例第5号）に基づく情報公開請求の対象となります。
- オ 提案書を提出した後に提案を追加することは認めません。
- カ 契約の相手方の決定後、契約対象となる業務内容は、企画提案書の記載内容に拘束されるものではないものとします。
- キ 仮に、実施計画書の内容を実施できない場合には、それに匹敵する内容、活動に変更することが可能ですが、実施できなかった場合には業務実施不可能となりますので、委託料が減額となることがあります。

10 プロポーザルの審査に関する事項

(1) プレゼンテーションの期日等

ア 開催日時

令和5年6月7日（水） ※時間及び場所については、別途連絡します。

イ 持ち時間

プレゼンテーションの持ち時間は、1社15分とします。

10分経過と14分経過後にそれぞれベルを鳴らしますので、進行の参考としてください。また、15分経過後に終了のベルを鳴らしますので、速やかにプレゼンテーションを終了してください。その後、10分程度の質疑応答を行います。

(2) プレゼンテーションに係る注意事項

指定する日時、場所において提示がなかった場合及びこの要領に定める事項に反する提示があった場合には、そのプレゼンテーションは無効とします。

(3) 結果通知

プレゼンテーションの結果は、企画案の採用、不採用に関わらず、後日書面により通知します。

(4) その他

ア プレゼンテーションにて提出のあった書類等については、企画案の採用、不採用に関わらず返却しません。

イ 審査の結果、上位2者が同点となった場合は低価格者に決定します。

ウ 採用した企画提案内容を一部変更する場合があります。

エ 提案の実現可能性を検討するため、必要に応じて提案者に対し、任意で追加資料の提出を求めることがあります。

カ 選定されなかった者は、その通知が到達した日から起算して7日（休日を除く）以内に、書面により選定されなかった理由についての説明を求めることができます。

また、その回答は、書面が到達した日から起算して10日以内に行います。なお、説明請求に対する回答は、「請求者及び最優秀者の企業名と審査時の総得点」を公表するものとします。

11 審査結果発表

(1) 期日

令和5年6月9日（金）予定

(2) 発表方法

参加者に対して、書面で通知します。

なお、審査結果に対する異議申し立て、質問等は一切認めません。

12 契約の締結等

(1) 仕様書の協議等

業務委託予定者と県が協議し、委託契約に係る仕様を確定した上で契約を締結します。仕様書の内容は業務委託予定者が提案した内容を基本としますが、提案内容のとおり反映されない場合もあります。

(2) 契約金額の決定

契約金額は協議結果による仕様書に基づき、改めて随意契約により業務を委託するための見積書を徴取し、決定します。

(3) 契約保証金について

業務委託予定者は、福島県財務規則（昭和39年福島県規則第17号）第228条の規定により契約保証金を納めることとします。ただし、福島県財務規則第229条第1項各号のいずれかに該当する場合には、契約保証金の全部または一部の納付を免除します。

(4) その他

業務委託予定者が地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定のいずれかに該当することとなった場合、または交渉の結果契約締結までに至らなかった場合、その者とは契約の締結を行わないことがあります。

この場合は、次点者と契約の締結交渉を行います。

13 主なスケジュール

- | | | |
|-----|--------------|---------------------|
| (1) | 令和5年5月19日（金） | 公告（募集要領のHPによる公表） |
| (2) | 令和5年5月25日（木） | 質問書の提出期限（午後5時まで） |
| (3) | 令和5年5月29日（月） | 質問回答 |
| (4) | 令和5年5月31日（水） | 参加表明書の申込期限（午後5時まで） |
| (5) | 令和5年6月5日（月） | 企画提案書等の提出期限（午後5時まで） |
| (6) | 令和5年6月7日（水） | 審査会 |
| (7) | 令和5年6月9日（金） | 書面審査結果の通知 |

14 問合せ先及び各種書類の提出先

〒960-8670

福島県福島市杉妻町2番16号（本庁舎5階）

チャレンジふくしま県民運動推進協議会事務局

（福島県文化スポーツ局文化振興課）（担当：伊藤）

電話：024-521-7179

FAX：024-521-5677

E-mail：kenminundou@pref.fukushima.lg.jp